

不当要求防止責任者講習会開催

平成 25 年 12 月 12 日 (木) 行政委員会主催



12 月 12 日 (木) コミュニティセンター会議室において不当要求防止責任者講習会が開催されました。講師には埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センターより、橋本章 事業第二課長、及び小見寛事務局長が来所され、午後 1 時半分より約 3 時間に亘って講演をいただきました。本来この講習会は警察指定の場所に出向いて受講するものですが、埼玉県警のご理解とご協力によりまして富士見工業会へ来ていただいて開催されたのもです。当日は、48 社 56 名の方が出席され、受講者全員が埼玉県公安委員会発行の受講修了証・不当要求防止責任者手帳・暴力団追放不当要求防止専任者認定証ステッカーをいただきました。講習は、テキスト、及びパワーポイントによる映像にて行われ、非常に分かり易くご説明をいただきました。

Vol.3
富士見工業団地工業会ニュース
 発行責任者 沼尾幸一
 編集 安永 明

普段私達は、直接暴力団等反社会的勢力とのかかわりは皆無に近い方が多いと思われませんが、事故や金融などのトラブルにより関わってしまうと、命の危険さえ感じることがあります。直接トラブルに巻き込まれなくても機関紙購読、下請参入、広告料、賛助金、寄附金などの名目で、一見社会運動をしているかの如く協力や購入を要求してきます。私達はその実態をよく知って、反社会的勢力には毅然として対応することが大切です。困った時は勇気をもって警察へ連絡しましょう。



平成 25 年 12 月 19 日 (木) 研修委員会主催

職場のメンタルヘルス対策
 ～職場のストレスとうつ病対策～



いま働く人の 5 人に 3 人が仕事による強い不安・悩み・ストレスを感じていると言われ、その要因は職場の人間関係が第 1 位、次いで仕事の質 (責任)・仕事量と続いています。そして、これらはやがて心や精神疾患へとつながって行っています。ここ 10 年来自殺者が毎年 3 万人超となっており、職場での上記悩みやストレスが大きな原因となっていることもあります。戦後の成長期には、ほとんど見られなかったこれらの問題が顕著化してきたことは一つの社会問題であります。



個人的にはもちろん、企業としてもこうしたメンタルヘルス問題に真剣に取り組まなければなりません。職場においては人間関係、パワハラ・セクハラ・労働環境・過労・技術革新や昇進など様々な要因が考えられますが、少しでもその要因を排除・軽減させるべく取り組む必要があります。各企業におけるメンタルヘルスの目配りが大切です。

【会員企業紹介】

株式会社 関水金属

株式会社 関水金属は、1957 年加藤祐治氏によって鉄道模型製造専門会社として創業されました。製造を(株)関水金属、販売を(株)カトーとして分業し、製造は主に埼玉工場と坂戸工場にて製造されています。皆さんご存知のように、埼玉工場玄関前には国鉄 (現 JR) 時代の EF65 型電気機関車の現物の先頭部分が迎えてくれます。見学者にとってはワクワクするような受入れ体制となっています。



埼玉工場 玄関前

幼児から大人まで抜群の人気

埼玉工場の 7 階には N ゲージ (レール幅 9mm・実物 1/150) から、HO ゲージ (レール幅 16.5mm・実物 1/80) の種類、世界の汽車、電車の模型、製造工程の説明等々、大変分かり易く説明されており、各種のジオラマが置かれています。汽車・貨物列車・通勤電車・新幹線などが颯爽と走っている風景は見る者を感動させます。

又、走行している電車の先頭にカメラを取り付け、その走行風景を大画面テレビに映し出し、まるで自分が電車の運転手になったような気分させてくれる工夫もされています。大人になっても子供のような純真さを持っていたいと思いますが、そんな夢を叶えてくれる感じがします。関水金属(株)は、日本でトップクラスの鉄道模型専門メーカーですが、輸出にも力を入れ、アメリカを中心にヨーロッパ、東南アジアにも輸出されています。



ジオラマが沢山設置されている

本社 東京都新宿区西落合 1-30-15
 設立 1957 年 8 月 (関水金属彫工舎)
 事業内容 鉄道模型車輛・線路
 制御機器・アクセサリ等
 社名の由来

東京都文京区関口水道町において事業がスタートしたので地名の二文字を取って関水金属としたものです。